

令和8年9月1日

○当院は、厚生労働大臣が定める施設基準について北海道厚生局へ次のとおり届出を行っています

①基本診療料

施設基準名		受理番号
1	情報通信機器を用いた診療に係る基準	(情報通信) 第322号
2	電子的診療情報連携体制整備加算2	(外医DX2) 第858号
3	継続的に賃上げに係る取組を実施している保険医療機関の基準	(入減免) 第566号
4	一般病棟入院基本料	(一般入院) 第9080号
5	障害者施設等入院基本料	(障害入院) 第961号
6	救急医療管理加算	(救急医療) 第101号
7	診療録管理体制加算 2	(診療録2) 第170号
8	医師事務作業補助体制加算 1	(事補1) 第899号
9	急性期看護補助体制加算	(急性看補) 第2243号
10	看護職員夜間配置加算	(看夜配) 第412号
11	特殊疾患入院施設管理加算	(特施) 第812号
12	療養環境加算	(療) 第2312号
13	重症者等療養環境特別加算	(重) 第907号
14	医療安全対策加算 1	(医療安全1) 第521号
15	感染対策向上加算 2	(感染対策2) 第193号
16	患者サポート体制充実加算	(患サポ) 第173号
17	身体的拘束最小化推進体制加算	(拘束小) 第61号
18	地域支援・医薬品供給対応体制加算1	(地薬供1) 第135号
19	病棟薬剤業務実施加算2	(病棟薬2) 第241号
20	データ提出加算	(データ提) 第409号
21	入退院支援加算	(入退支) 第241814号
22	認知症ケア加算	(認ケア) 第600号
23	せん妄ハイリスク患者ケア加算	(せん妄ケア) 第60号
24	協力対象施設入所者入院加算	(協力施設) 第54号
25	回復期リハビリテーション病棟入院料 3	(回3) 第54号
26	地域包括ケア病棟入院料2及び地域包括ケア入院医療管理料2	(地包ケア2) 第857号
27	入院費食事療養 (I) ・入院時生活療養 (I)	(食) 第1145号

②特掲診療料

施設基準名		受理番号
1	糖尿病合併症管理料	(糖管) 第183号
2	二次性骨折予防継続管理料 1	(二骨管1) 第46号
3	二次性骨折予防継続管理料 2	(二骨継2) 第30号
4	二次性骨折予防継続管理料 3	(二骨継3) 第62号
5	地域連携小児夜間・休日診療料の注 2、地域連携夜間・休日診療料の注 2 及び救急外来医学管理料の注 7 に規定する院内トリアージ実施体制加算	(トリ体) 第13号
6	救急外来医学管理料 2 及び同注 3 に規定する救急外来緊急検査対応加算 2	(救外2) 第9号
7	外来腫瘍化学療法診療料 2	(外化診2) 第28号
8	ニコチン依存症管理料	(ニコ) 第979682号
9	薬剤管理指導料	(薬) 第325号
10	検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料	(電情) 第472号
11	医療機器安全管理料 1	(機安1) 第177号
12	別添 1 の「第14の 2」の 1 の(3)に規定する在宅療養支援病院	(支援病3) 第170号
13	往診料の注10に規定する介護保険施設等連携往診加算	(介保連) 第17号
14	在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料	(在医総管1) 第1293号
15	在宅がん医療総合診療料	(在総) 第1235号
16	在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料の注 2	(在看) 第88号
17	在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注 2 に規定する持続陽圧呼吸療法充実管理体制加算	(在持充) 第304号
18	在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注 3 に規定する遠隔モニタリング加算	(遠隔持陽) 第231号
19	検体検査管理加算 (Ⅱ)	(検Ⅱ) 第117号
20	コンタクトレンズ検査料 1	(コン1) 第869号
21	小児食物アレルギー負荷検査	(小検) 第59号
22	C T 撮影及びMR I 撮影	(C・M) 第2118号
23	C T 撮影及びMR I 撮影	(C・M) 第2119号
24	外来化学療法加算 2	(外化2) 第107号
25	無菌製剤処理料	(菌) 第201号
26	脳血管疾患等リハビリテーション料 (Ⅰ)	(脳Ⅰ) 第275号
27	運動器リハビリテーション料 (Ⅰ)	(運Ⅰ) 第414号
28	呼吸器リハビリテーション料 (Ⅰ)	(呼Ⅰ) 第394号
29	がん患者リハビリテーション料	(がんリハ) 第233号
30	人工腎臓	(人工腎臓) 第135号
31	導入期加算 1	(導入1) 第117号
32	透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算	(透析水) 第422号
33	下肢末梢動脈疾患指導管理加算	(肢梢) 第259号
34	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	(ぺ) 第237号
35	医科点数表第 2 章第10部手術の通則の16に掲げる手術	(胃瘻造) 第111号
36	輸血管理料Ⅱ	(輸血Ⅱ) 第113号
37	輸血適正使用加算	(輸適) 第130号
38	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	(造設前) 第131号
39	胃瘻造設時嚥下機能評価加算	(胃瘻造嚥) 第41号
40	吸入麻酔又は静脈麻酔による深鎮静 (声門上器具又は気管挿管による気道確保を伴わないもの) 1	(吸静深1) 第15号
41	麻酔管理料 (Ⅰ)	(麻管Ⅰ) 第1138号
42	看護職員処遇改善評価料 3 5	(看処遇35) 第8号
44	外来・在宅ベースアップ評価料 (Ⅰ) の注 5	(外在ベⅠ注) 第2091号
45	入院ベースアップ評価料 8 9	(入べ89) 第14号
46	酸素の購入単価	(酸単) 第47133号

○ 当院は、厚生労働大臣が定める基準による看護を行っている保険医療機関です。
当院では、１日に看護を行う看護職員の数 は 第１病棟・第３病棟は１０名に対して１名以上配置
されております。第２病棟は１５名に対して１名以上配置されております。

なお、時間帯毎の配置は次のとおりです。

	日勤帯 (朝８時５０分～夕方５時１０分)	夜間帯 (夕方５時１０分～朝８時５０分)
第１病棟	看護師１人当たり ５名	看護師１人当たり 16名
第２病棟	看護師１人当たり 6名	看護師１人当たり 15名
第３病棟	看護師１人当たり 4名	看護師１人当たり 14名

※第１病棟 障害者施設等 １０対１入院基本料・地域包括ケア入院医療管理料 2
※第２病棟 回復期リハビリテーション病棟入院料 3 （１５対１）
※第３病棟 急性期一般入院料 4 （10対１）

○ 当院は、入院時食事療養（Ⅰ）・入院時生活療養（Ⅰ）の届出を行っており、管理栄養士
によって管理された食事を適時（夕食については午後６時以降）、適温で提供しています。

施設基準名		受理番号
1	入院時食事療法（Ⅰ）	第1145号

・入院食事療養の標準負担額

一般の患者		1食につき	・・・	550	円
低所得者Ⅱ	90日目までの入院	1食につき	・・・	270	円
	90日目移以降の入院	1食につき	・・・	220	円
低所得者Ⅰ（70歳以上のみ）（老齢福祉年金受給者）		1食につき	・・・	130	円

・生活療養標準負担額（居住費）

医療区分 1	1日につき	・・・	430	円
医療区分 2・3（医療の必要性の高い者）	1日につき	・・・	430	円
難病患者	1日につき	・・・	0	円
老齢福祉年金受給者	1日につき	・・・	0	円

「個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書」の発行について

○ 当院は、医療の透明化や患者さんへの情報提供を積極的に推進していく観点から、領収書の発行
の際、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行することとしております。
また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても明細書を無料で発行すること
としております。
なお、明細書には使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されるものですので、その点を
ご理解いただき、ご家族の方が代理で会計で会計を行う場合、その代理の方への発行も含めて明細書
の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨お申し出下さい。

○ 当院は、厚生労働大臣が指定するD P C対象病院です。なお、厚生労働大臣が定める調整係数及び機能係数は次のとおりです。

①基礎係数 D P C標準病院群 2	1.02830
救急補正係数	0.04260
②機能評価係数 I	0.14890
一般病棟入院基本料 4	0.02640
急性期看護補助体制加算 1	0.05760
看護職員夜間配置加算1（16対1）	0.01680
診療録管理体制加算 2	0.00080
医師事務作業補助体制加算 1 （50対1）	0.01440
医療安全対策加算 1	0.00510
医療安全対策地域連携加算 1	0.00160
感染対策向上加算 2	0.00560
感染対策向上加算（注 3 連携強化加算）	0.00100
感染対策向上加算（注 4 サーベイランス強化加算）	0.00010
地域支援・医薬品供給対応体制加算(1 地域支援・医薬品供給対応体制加算 1)	0.00240
病棟薬剤業務実施加算 2	0.00730
データ提出加算 2 200床未満	0.00720
検体検査管理加算Ⅱ	0.00260
③機能評価係数Ⅱ	0.11917
・ 効率性係数	0.06588
・ 複雑性係数	0.02898
・ カバー率係数	0.00429
・ 地域医療係数	0.02002
④激変緩和係数	0.00000

・ 個室料金 ※料金は税込

	1日当たりの料金	ベッド数	病棟・病室名
個室	2, 7 5 0円	7	3病棟（3 1 8・3 2 0・3 2 1） 1病棟（1 1 2・1 1 3・1 1 5・1 1 6）
2人部屋	1, 6 5 0円	34	3病棟（3 1 6・3 1 7） 2病棟（2 1 0・2 1 1・2 1 8・2 2 0・2 2 1 2 2 2） 1病棟（1 1 7・1 1 8・1 2 0・1 2 3・1 2 5 1 2 6・1 2 7・1 2 8・1 3 0）

※ 2 4 時間を区切りとして 1 日単位で（1泊2日の入院の場合は2日分）の料金がかかります。

・ 日常生活上のサービスに係る費用

費用の項目		料金（税込）
1	病衣代	入院セットの申し込みが必要です。
2	テレビ代・冷蔵庫代	入院セットの申し込みが必要です。

・各種予防接種代（診察料・注射手技料・薬剤料を含む）

名称	料金（税込）
麻疹風疹混合ワクチン	9,000 円
5 種混合（百日ぜき・ジフテリア・破傷風・ポリオ・Hib感染症）	19,000 円
4 種混合（百日ぜき・ジフテリア・破傷風・ポリオ）	11,420 円
3 種混合（百日ぜき・ジフテリア・破傷風）	4,500 円
2 種混合（ジフテリア・破傷風）	4,300 円
B C G ワクチン	9,200 円
ヒブワクチン	7,860 円
水痘ワクチン	8,050 円
おたふくワクチン（ムンプス）	6,400 円
子宮頸癌予防ワクチン	26,000 円
肺炎球菌ワクチン	11,000 円
B 型肝炎ワクチン	5,600 円
ロタウイルスワクチン	14,300 円
不活化ポリオワクチン	10,320 円
日本脳炎ワクチン	6,820 円
带状疱疹ワクチン	22,000 円

・各種書類作成に関する料金について

下記以外の書類については、事務窓口までお問い合わせ下さい。

文書の種類		金額（円）※税込み
診断書（病院様式）	簡単な入院・通院証明書	1,100 円
	普通診断書	2,200 円
生命保険診断書		5,500 円
生命保険用死亡診断書		11,000 円
死亡診断書・死体検案書	1 通目	3,300 円
	2 通目以降 1 通につき	1,650 円
身体障害者診断書・意見書及び障害年金用診断書		5,500 円
各種年金診断書		5,500 円
特定疾患申請診断書（新規申請のみ）		3,300 円
成年後見用診断書		3,300 円
補装具交付要否意見書		2,200 円
裁判用診断書等複雑な意見書		11,000 円
領収証明書		550 円
透析交通費受診証明書		550 円
登園許可証		550 円
通院・入院証明書（事務証明）		1,100 円
通院・入院証明書（医師証明）		2,200 円
自賠責診断書		3,300 円
自賠責明細書		2,200 円
労災用診断書・証明書		監督署または労働局による料金設定
介護保険主治医意見書		各市町村による料金設定

回復期リハビリテーション病棟入院料の施設基準にかかる院内掲示

①	直近３ヶ月間に退棟された方的人数	５６人
---	------------------	-----

回復期リハビリテーションを要する状態の区分別内訳			
②	1	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態又は義肢装着訓練を要する状態	２９人
	2	高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷	０人
	3	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	４０人
	4	外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	２６人
	5	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態	１人
	6	股関節又は膝関節の置換術後の状態	２人

算出期間 令和８年６月～令和８年８月

③	回復期リハビリテーション病棟における実績指数	４３．７７点
---	------------------------	--------

算出期間 令和８年６月～令和８年８月

令和8年5月31日

入退院支援加算に係る院内掲示

当院では、入退院支援及び地域連携を担う部門を設置し、当該部門に十分な経験を有する社会福祉士／看護師を配置し、退院支援等を行うにつき十分な体制を整えています。

また、患者様が安心・納得して退院し、早期に住み慣れた地域で療養や生活を継続できるように、施設間の連携を推進し退院のご支援を実施しております。

各病棟の退院支援担当者は次のとおりです。

病棟	支援担当者	資格
1病棟（50床）	太田 憲行	社会福祉士
2病棟（40床）	北上 ひとみ	社会福祉士
3病棟（50床）	北上 ひとみ	社会福祉士
入院支援	中島 久美	看護師

2025 年 1 月 22 日

「協力対象施設入所者入院加算」について

当院では、協力対象施設入所者入院加算の届出を行っています。

以下の介護保険施設の協力医療機関として、当該介護保険施設から 24 時間連絡を受ける体制をとっております。また緊急時には入院できる病床を確保させていただいております。

さらに、当該介護保険施設と、入所者の診療情報及び緊急時の対応方針等の共有を図るため、月 1 回以上の頻度でカンファレンスを実施しています。

●高齢者総合福祉施設フルーツ・シャトーよいち

余市町黒川町19丁目1番地2

●介護老人保健施設 よいち

余市町山田町 201 番地 5

●養護老人ホーム かるな和順

余市町沢町 5 丁目 77 番地

●介護医療院 なかじま

余市町黒川町3丁目109番地

(社福)北海道社会事業協会 余市病院

院長 吉田 秀明

地域支援・医薬品供給対応体制加算 に関する掲示

当院では、下記の整備を行い、地域支援・医薬品供給対応体制加算を算定しています。

- ① 入院及び外来において後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用に積極的に取り組んでおります。
- ② 医薬品の供給が不足した場合に、医薬品の処方等の変更等に関して適切な対応ができる体制を整えております。
- ③ 医薬品の供給状況によって投与する薬剤が変更となる可能性があります。その際は患者さんに説明いたします。

令和 8 年 6 月 1 日

（社福）北海道社会事業協会 余市病院

院長 吉田 秀明

電子的診療情報連携体制整備加算に係る掲示

当院では、医療 DX を活用した質の高い医療を提供するため、以下の体制を整備しています。

- ・ オンライン請求を行っています。
- ・ オンライン資格確認を行う体制を有しています。
- ・ 電子資格確認を利用して取得した診療情報を診察室で活用できる体制を有しています。
- ・ ID-Link を用いた電子カルテ情報共有サービスを活用しています。
- ・ 診療報酬明細書の無料交付・院内掲示を行っています。
- ・ マイナンバー保険証使用率（30%以上）。
- ・ マイナンバーカードの利用についてお声掛け、ポスター掲示を行っています。
- ・ マイナポータルの医療情報等に基づき、患者からの健康管理に関わる相談に応じ、十分な情報を取得しおよび活用して診療を行うことについて当医療機関の見やすい場所およびウェブサイト等に掲載しています。

令和 8 年 6 月 1 日

（社福）北海道社会事業協会 余市病院

院長 吉田 秀明